

【フロアブライト[®] オイルクリーナー 動植物油用抗菌タイプ】

「フロアブライト オイルクリーナー 動植物油用抗菌タイプ」は、動植物油の洗浄を目的とした洗剤です。

ラード（豚油）やハット（牛脂）などの動物性脂汚れや、菜種油など植物油汚れに浸透し、分解しながら汚れを落とします。厨房や惣菜室、給食センター、食肉センターなどのクリーニングに最適です。

また床改修時の下地処理に使用できます。

主な用途

- 厨房、惣菜室、食品加工場、給食センター、食肉センターの床、壁洗浄、機器洗浄

自動車整備工場や旋盤工場、機械工場の油落としには「フロアブライトオイルクリーナー 鉱物油用」をご使用ください。

【洗剤の種類】

無リン・アルカリ洗剤 pH13.0 以上（原液）

■製品梱包

18 kg・4.5 kg

（水またはお湯で希釈して使用します）



4.5 kg缶

①希釈液の作製

標準は希釈して使用します。油の量が多い場合には濃い液を用いてください。

◎食肉センターなどの洗浄の場合は水かお湯で2～5倍に希釈して使用してください。

◎厨房や惣菜室、給食センターなどの場合には3～20倍に希釈して使用してください

②希釈液散布

希釈液を床に塗り広げ、3～5分程度放置してください。

油汚れは現場により様々です。上記の希釈倍率にこだわらず、状況を見ながら希釈率を変えてください。汚れの堆積が多い場合には放置時間を長め（10分程度）にすると効果的です。



③洗浄

デッキブラシや亀の子たわし、ナイロンタワシなどでこすり洗いしてください。

広い現場ではポリッシャーや自動洗浄機を用いて洗浄することも可能です。



④汚水除去

汚れを浮かせた後、水モップや濡らした雑巾、水切りドライヤー（水切りワイパー・ゴムレーキ）で汚水を拭き取ります。広い面積はポリッシャーを用いて洗浄してください。

希釈倍率の目安

（オイルクリーナーを1とした時の水の混入量です）

特にひどい汚れには	→	1	:	1～ 4
ひどい汚れには	→	1	:	10～20
普通の汚れには	→	1	:	20～30
軽い汚れには	→	1	:	30～50

【注意】

○本製品はアルカリ性洗剤です。使用時にはゴム手袋などで皮膚を保護してください。

また、飛沫が眼に入らないように留意してください。

○このオイルクリーナー動植物油用は床ばかりでなく、壁や天井、調理機械類の洗浄にもご使用いただけます。

塗装面に付着した油を除去する場合には変色、剥離等の有無を確認してからご使用ください。

○その他、ご不明な点はご使用前に下記までお問合せください。

【フロアブライト® オイルクリーナー 動植物油用抗菌タイプ 施工仕様書】

オイルクリーナー動植物油用抗菌タイプはラード（豚脂）やヘット（牛脂）などの動物性脂汚れや菜種油などの植物油汚れの洗浄・除去を目的とした洗剤です。脂汚れに浸透し、分解しながら汚れを落とします。

主な用途：厨房、食品工場、給食センター、食肉施設の床、壁洗浄、機器洗浄

使用方法																	
希釈液の作製	○水で希釈して使用します。汚れの状態に合わせて希釈倍率を変えてください。 ○食肉施設や食品化工場など、油の量が多い床を洗浄する場合には濃い液を用いてください。																
	希釈倍率の目安（クリーナーを1とした時の水の混入量）																
	<table><tr><th>汚れの状態</th><th>希釈率</th><th>18kg缶使用面積の目安 希釈液 0.3 kgを使用した場合</th></tr><tr><td>下地が見えない位油泥が堆積している汚れ</td><td>1： 1～ 4</td><td>120～ 300㎡</td></tr><tr><td>全体に油が付着してベタベタの状態</td><td>1：10～ 20</td><td>600～1200㎡</td></tr><tr><td>全体に油が付着している状態</td><td>1：20～ 30</td><td>1200～1800㎡</td></tr><tr><td>油のしみがある程度</td><td>1：30～ 50</td><td>1800～3000㎡</td></tr></table>		汚れの状態	希釈率	18kg缶使用面積の目安 希釈液 0.3 kgを使用した場合	下地が見えない位油泥が堆積している汚れ	1： 1～ 4	120～ 300㎡	全体に油が付着してベタベタの状態	1：10～ 20	600～1200㎡	全体に油が付着している状態	1：20～ 30	1200～1800㎡	油のしみがある程度	1：30～ 50	1800～3000㎡
	汚れの状態	希釈率	18kg缶使用面積の目安 希釈液 0.3 kgを使用した場合														
下地が見えない位油泥が堆積している汚れ	1： 1～ 4	120～ 300㎡															
全体に油が付着してベタベタの状態	1：10～ 20	600～1200㎡															
全体に油が付着している状態	1：20～ 30	1200～1800㎡															
油のしみがある程度	1：30～ 50	1800～3000㎡															
○汚れは現場により様々です。上記希釈倍率にこだわらず状況を見ながら希釈倍率を変えてください。また、上記表では希釈液を0.3kg/㎡ 使用した時の1缶当りの目安です。																	
希釈液の散布	○上記の希釈液をモップで塗り広げるか、ジョウロ等で散布し3～5分程度放置してください。 ○油の堆積が多い場合には使用量を多く、また放置時間を長めに取ってください。（10～30分程度）																
洗浄																	
	①少量の水を掛けながら ナイロンブラシやシダブラシ を付けたポリッシャーでこする。	ポリッシャーの入らない狭い部分は、 少量の水を掛けながらデッキブラシや たわしでこする。															
	 																
	②汚れを浮かせた後に水モップや濡らした雑巾、水切りドライヤー（水切りワイパー・ゴムレーキ）などで汚水を拭き取ります。																
広い面積はポリッシャーや自動洗浄機で洗浄してください。 一度で取りきれない場合には同じ作業を繰り返し行ってください。	③その後、きれいな水モップや自動洗浄機などで洗浄、拭いてから、乾燥させてください。																
堆積している油の場合には1回で取り切れない場合があります。 また、水洗いの水を弾く様な時は十分に切り切れていません。 この場合には①～③を繰り返してください。																	



株式会社 エービーシー商会

本社：〒100-0014 東京都千代田区永田町2-12-14

最新情報はオフィシャルサイトの
商品情報ページをご確認ください



商品・企業情報 東京・大阪ショールーム

掲載商品のお問い合わせ |

無機建材事業部 info-09@abc-t.co.jp

札幌 011-231-7906

盛岡 019-652-5071

仙台 022-791-8366

埼玉 048-433-7767

東京 03-3507-7271

静岡 054-273-5670

新潟 025-282-0203

金沢 076-260-5289

名古屋 052-307-5924

大阪 06-6944-3421

広島 082-568-2903

福岡 092-413-9448

沖縄 098-864-1250

その他商品のお問い合わせ | 03-3507-7040